

牛頸区ホームページ : <http://www.kouminkan.info/onojo/ushikubi/>

【九月の行事報告】



●大行事祭

9月5日大行事祭が営まれました。古くから伝わる伝統の行事で五穀豊穰を祈ります。昔は収穫前に近隣から相撲大会に集まる地域挙げての盛大な祭りでした。今の浄水場にあつた祭場と相撲場、今は相撲場もなく、龍華壺園入口にひっそりと祭場があります。伝統の行事を守りつつ、台風シーズン前に災害なきことも祈る祭りでもあるように思います。

●「敬老の日」記念式典



9月17日「敬老の日」牛頸公民館で記念式典が開催され77歳以上の方の長寿を祝いました。台風の影響で開催が危ぶまれましたが、今年も83名の方が出席され盛大な式典となりました。

市長のDVD挨拶、区長挨拶、市議会議長代読、来賓挨拶、記念品贈呈、花束贈呈などの式典が1時間ほどで終わり、筑紫幼稚園園児の遊戯、平野小学校児童による琴と和太鼓の演奏が披露されました。午後からは文化部による演芸披露で出席の方々も楽しく賑やかに過ごされたことでしょう。

事前にご協力頂いた民生児童委員の方や当日お手伝い頂いた福祉推進委員・牛頸文庫・子ども会・文化部の方々には心よりお礼申し上げます。

●おおの山城大文字まつり



9月22日・23日の2日間開催された毎年恒例の祭りも今年は市政40周年記念でもありました。南コミの神輿も新しくなり、踊り隊と共に参加しました。22日は採火式の後、南コミでの式



す。

【区からのお知らせとお願い】

●グラウンドゴルフ大会開催

スポーツの秋、10月21日(日)午前9時〜平野小学校グラウンドで牛頸区・若草区合同グラウンドゴルフ大会が開催されます。誰にでも親しめて無理のないスポーツで楽しく地域の親睦を図ります。

【季節の歳時記】



牛頸には素朴で豊かな自然と里の風景が残っています。毎年稲刈り後のお彼岸の頃になると咲く彼岸花、赤い彼岸花が田の畔を色どり秋の訪れを告げます。満開の彼岸花が咲く平野橋の近くはアマチュアカメラマンの撮影スポットのようです。季節折々の素朴で豊かな里の風景を眺めながら散歩するもの楽しいものです。牛頸の自然を再確認して頂ければ幸いです。

典が雨で神輿が担げず残念でした。23日のイベント会場は家族連れなどとても賑やかでした。年に一度の市最大の祭りならではでした。南コミ各區から踊り隊と神輿が参加しパレードをしました。牛頸からも多くの方に参加頂き、お疲れ様でした。お陰さまで盛大な祭りとなりました。感謝申し上げます。

【十月の主な行事予定】

- 3日 子育てサロン「あいあいくらぶ」
- 6日 隣組長会
- 8日 南地区コミMADOKAれくスポ祭
- 21日 牛頸区・若草区合同グラウンドゴルフ大会
- 30日 福祉推進委員会
- 30日 1組シニアクラブ・牛頸悠々会交流会

スエちゃんの牛頸ばなし

第六十九回 今はなきあの行事・(二)

●一月一日 窯休め 台所のカマドのことだと思えますが、年に一度カマドにも骨休みをさせたのでしよう。元旦はお風呂も焚きませんでした。ホウキで掃くこともしませんでした。主婦の骨休めの意味もあつたのでしようね。

●初あるき お正月には若いお嫁さんは実家に帰りました。お土産は二升餅の二段重ね(四升分)。車がない時代、手に持って歩くのは重かったのでしょうか。その日は日帰りが決まりで、もし実家に泊まると苗代の苗にドベ(泥)がつく、と言われて嫌われました。実家が遠い嫁さんは大変!

●一月七日 七草汁 ナナクサジュルと言いました。正月は六日夜まで味噌を使わなかったようです。七日の朝、七草を入れた味噌汁や、七草がゆを頂きました。そして面白いのは七草をゆでた汁を爪につけた後は爪を切っても良かったそうです。ご存知でしょうか。春の七草は、セリ、ナズナ(ペンペン草)、ゴギョウ(ハハコ草)、ハコベラ(ハコベ)、ホトケノザ(タビラコ)、スズナ(カブ)、スズシロ(大根)で、これを食べ一年の邪気を払いました。

●一月二〇日 骨正月 女正月とか廿日正月とも言います。また西日本では所によって骨しやぶりとか骨おろしなどともいいました。女性だけが寄り合い(親睦会)をして、正月料理の残り物を持ち寄りおしゃべりを楽しみ、女性の日頃のストレス解消と情報交換の場なのでした。寄合と言えば、戦後の昭和の末頃までは主婦やお年寄りが手作りの田舎料理を一軒の家に持ち寄って賑やかにやっていました。最近はどうなんでしょうか。

竹田 準

